

## 卒業式に向けて

入学から6年の日々が過ぎ、6年生はあとわずかです。先月行われた「6年生を送る会」では、各学年が趣向を凝らして出しものをし、6年生へ感謝の気持ちを伝えました。歌、ダンス、劇、応援団、呼びかけ、力比べ対決、送る言葉など一人一人が精一杯の発表をしました。その在校生の思いを温かく受け止めてくれた6年生は、お返しに素敵な合奏を披露してくれました。1年生から順に姿を追っていくと、6年生の成長ぶりは目覚ましいものです。学校を支え、先頭になって引っ張ってくれた6年生は、確かな力を付けて新たな世界へ巣立ちます。

あと1か月。いよいよ卒業に向けてのラストパートが始まります。在校生代表として後を引き継ぐ5年生は、主役である6年生の門出をしっかりと飾れるよう、そして主役である6年生はお世話になった方々に感謝の気持ちを持ち、たくさんの方々の期待に応えられるよう、気持ちを高めて準備をしていきます。

私たちは、第2回卒業生の巣立ちを心からお祝いします。  
(卒業式委員会 三枝 由美子)



## 特別支援学校との交流

今年度も北特別支援学校と、4・5・6年生児童が交流を行いました。

4年生は、出前授業で北特別支援学校コーディネーターのお話を聞いた後、踏み切り板・マット・コーンなどを利用したコースで車椅子に乗る・押す体験と、アイマスクをつける体験をしました。感想からは、「アイマスクをして車椅子に乗るのはとっても怖かったので、車椅子を押すときは、気をつけたいです。」との声が聞かれました。

5年生は、北特別支援学校の4・5・6年生と風船バレーなど運動を通して、直接交流をしました。北支援学校のお友達の笑顔が印象的で、交流の大切さを感じることができました。

6年生は、2020年のパラリンピック競技ボッチャの日本代表選手高橋さんからルールなどを学び、6チームで楽しくゲームをしました。中学校へ進んだ後も、この「つながり」は深くなっていくことと思います。

(特別支援教育コーディネーター・養護教諭 吉村 ゆかり)



## 3月の生活目標

3月の生活指導目標は、「最後のまとめをしましょう」です。

早いもので、学校の1年がもうすぐ終わろうとしています。来月にはもう、1学年上がって新たな気分で学校生活を始めることになります。

今年度中に学ぶべきこと・やるべきことをしっかりと身に付けて新しい学年を迎えられるように指導していきます。

ご家庭でも、学習習慣と生活習慣の見取りと、新学年に向けての意識付けの程、よろしくお願ひいたします。

(生活指導主任・横田 勉)

